

# Cisco Unified Communications Manager のバックアップ サーバの設定

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco Unified Communications Manager のバックアップ サーバの設定](#)

[SFTP サーバのセットアップ](#)

[Cisco Unified Communications Manager でのバックアップの設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[問題 1](#)

[問題 2](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、ネットワーク内の Cisco Unified Communications Manager のバックアップ サーバを設定する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

シスコでは、Cisco Unified Communications Manager に関する知識があることを推奨しています。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unified Communications Manager 5.x/6.x に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## Cisco Unified Communications Manager のバックアップ サーバの設定

Cisco Unified Communications Manager のバックアップ サーバを設定するには、次の 2 つのタスクを実行する必要があります。

1. [SFTP サーバのセットアップ](#)
2. [Cisco Unified Communications Manager でのバックアップの設定](#)

### SFTP サーバのセットアップ

データをネットワーク上のリモート デバイスにバックアップするには、SFTP サーバの設定が完了している必要があります。

SFTP アクセスを必要とするアプリケーションは任意の SFTP サーバ製品と組み合わせて使用できますが、シスコでは、Cisco Technology Developer Partner プログラム (CTDP) で認定された SFTP 製品を推奨しています。CTDP パートナー (GlobalSCAPE など) は、特定のバージョンの Cisco Unified Communications Manager で自社製品を保証しています。

[ご使用のバージョンの Cisco Unified Communications Manager で、どのベンダーが自社製品を保証しているかについては、パートナー セントラルを参照してください。](#)

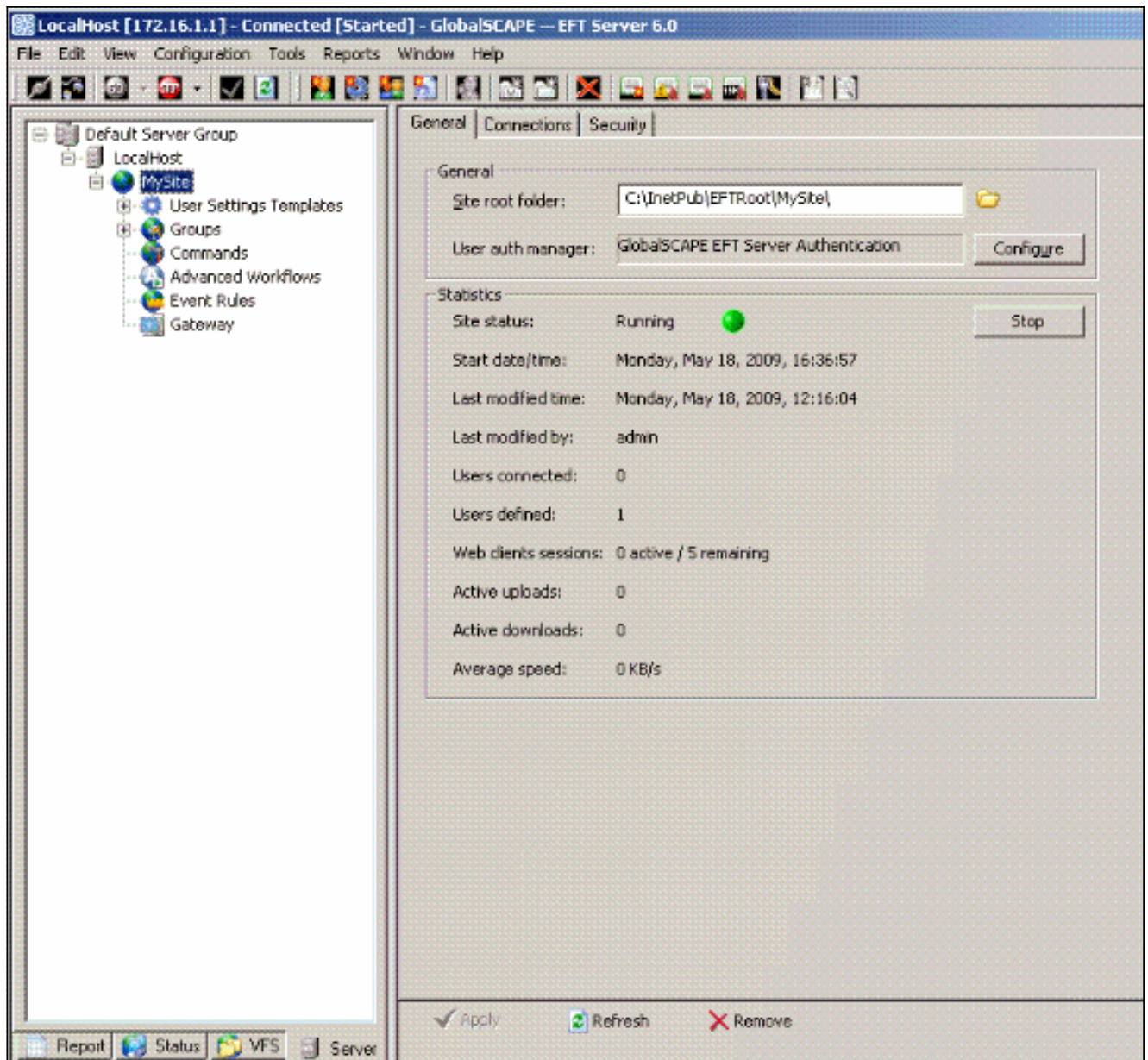
次の SFTP サーバはサポートされ、推奨されています。次のいずれかの SFTP サーバを使用できます。

- Open SSH : UNIX システム用
- Cygwin : <http://sshwndows.sourceforge.net/>
- Titan : <http://www.titanftp.com/>
- GlobalSCAPE EFT サーバ : 旧称 GlobalSCAPE 社のセキュア FTP サーバ

次の手順を実行して、マシンに SFTP サーバをセットアップします。

注: この例では **GlobalSCAPE 社のセキュア FTP サーバ**を使用しています。

1. SFTP サーバをセットアップするマシンに、**GlobalSCAPE 社のセキュア FTP サーバ**ソフトウェアをダウンロードしてインストールします。
2. サイトのルート フォルダや接続プロトコル設定などの必要な設定を行って、サービスを起動します。



## Cisco Unified Communications Manager でのバックアップの設定

次の手順を実行して、Cisco Unified Communications Manager でバックアップの設定を行います。

1. Cisco Unified Communications Manager のディザスタ リカバリ システムにログインします。
2. [Backup] メニューから [Backup Device] オプションを選択します。[Backup Device List] ウィンドウが表示されます。
3. [Add New] ボタンをクリックして、新しいバックアップ デバイスを追加します。[Backup Device] ウィンドウが表示されます。
4. 次の [Network Directory] 情報を [Backup Device] ウィンドウの [Select Destination] セクションに入力し、バックアップ デバイスの名前を割り当てます。[Server name] : SFTP サーバの IP アドレス[Path name] : バックアップ ファイルの保存先となるディレクトリのパス名注 : Cisco Unified Communications Manager 設定では、ただよようにパス名を規定 する必要があります。/( ない C:\) 。[User name] : SFTP サーバで作成されたユーザ[Password] : このユーザのパスワード

Network Directory

Server name 172.16.1.1

Path name /

User name admin

Password \*\*\*\*

Number of backups to store on Network Directory 2

5. [Backup] メニューから [Manual Backup] オプションを選択します。[Manual Backup] ウィンドウが表示されます。
6. [Device Name] リストからいずれかのバックアップデバイスを選択し、バックアップする機能を選択します。
7. [Start Backup] ボタンをクリックして、バックアッププロセスを開始します。

## 確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

## トラブルシューティング

ここでは、設定のトラブルシューティングに役立つ情報について説明します。

### 問題 1

バックアップのためにユーザがセキュア ファイル転送プロトコル ( SFTP ) を使用して Cisco Unified Communications Manager を設定しようとする時、「Update failed : Unable to access SFTP server . Please make sure the login credentials and path are correct. 」というエラーメッセージが表示されます。

この問題を解決するには、次の操作を行います。

- SFTP サーバと Cisco Unified Communications Manager の間に接続の問題がないことを確認します。
- Cisco Unified Communications Manager の [Network Directory] セクションに入力したユーザ名とパスワードが、SFTP サーバのユーザ名とパスワードと同じであることを確認します。

### 問題 2

Cisco Unified Communications Manager の DRS のバックアップが、Linux OpenSSH ベースの SFTP サーバで失敗します。

この問題は、バックアップ デバイスとして Linux ベースの SFTP サーバを使用している場合に、CallManager バージョン 7.0.1 および UC バージョン 6.1 で発生します。'add device' 処理が失敗します。7.x 以降にはこの修正が追加されています。

有効な回避策は、次の SFTP のいずれかをダウンロードしてインストールすることです。

- coreFTP

- TitanSFTP
- Cygwin
- OpenSSH for Windows

または

( OpenSSH ベースの SFTP サーバ上の ) /etc/ssh/sshd\_config を編集して、  
PasswordAuthentication yes という行を含めます。これにより、クリア テキストのトンネルパスワードが有効になります。

## 関連情報

- [リリース 6.0\(1\) 用ディザスタ リカバリ システム アドミニストレーション ガイド](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [推奨文献： Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)